

アイヌ文化ガイド事業業務委託
要求水準書

1 運営体制・実績

(1) 業務実施体制と配置予定者の能力

本事業を円滑に実施するための適切な実施体制、業務責任者、業務担当者等を確保していること。なお、業務責任者及び業務担当者は、当該ガイドツアーの対象顧客（以下、「ターゲット」という。）へ訴求力が高い観光PRを実施するための十分な実績または能力を有する者が望ましい。

(2) 提案者の観光振興事業（特にガイド事業）の取扱実績

先住民の文化やアドベンチャートラベルに関心の高い国内外の層をターゲットとした、アイヌ民族自らがガイドとなるアイヌ文化ガイドツアーを造成し、阿寒湖のアイヌ文化を旅行者に伝えるとともに、ガイドツアーのプロモーションを実施することで、アイヌ文化の認知度及び関心度を高め、さらには阿寒湖温泉への誘客増につなげるという事業目的を達成するために必要な実績と能力を提案者自体が有していること。

2 委託業務内容

(1) 企画概要

- ① 本事業の目的並びに「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」、「釧路市アイヌ施策推進地域計画」及び「第二期釧路市観光振興ビジョン」の趣旨を反映した実施方針とすること。
- ② 2023年度（令和5年度）の当該事業で作成したガイドツアーコンセプトは原則踏襲すること。
- ③ 事業の実施にあたっては阿寒アイヌ工芸協同組合（以下、「組合」という。）と連携し、取り組むこと。
- ④ 謝金を計上する場合は、「釧路市アイヌ施策推進事業における謝金等の取扱要領」に従うこと。
※「釧路市アイヌ施策推進事業における謝金等の取扱要領」については、事務局まで問合せること。
- ⑤ 提案事業者の事務費や旅費等の計上にあたっては、必要最低限とすること。
- ⑥ 以下（2）～（9）の業務を一体的に実施することで、効果的な事業展開と

すること。

(2) アイヌ文化ガイド人材育成の実施

- ① ガイド人材に対する人材育成研修の実施
 - (ア) 既存のガイドツアーにおけるガイド人材を対象としたスキルアップ研修を実施すること。
 - (イ) 研修実施方法については、北海道内のアイヌ民族観光視察及び現地の関係者との意見交換を前提とし、2泊3日程度の行程とすること。
 - (ウ) 研修で得た知見を参加者が持ち帰り、ガイドツアーにおけるガイディングスキルアップに寄与するような研修内容にすること。
- ② 研修プログラム及び研修実施結果をまとめた報告書を作成し納品すること。

(3) 阿寒湖アイヌコタンのガイドとガイドツアーを紹介するホームページの更新

- ① 2023年度(令和5年度)に公開したホームページの構成、トーン&マナーは原則踏襲し、新たに更新が必要なものについて適宜更新すること。
ホームページ：<https://anytimeainutime.jp/>
- ② 写真データ等については、別途購入などにより対応すること。(市が所有する写真データも提供可。) また、下記(5)で作成したスチール写真を使用し、ツアー紹介のページなどの画像を適宜更新すること。
- ③ ページの追加や更新にあたっては、スマートフォンやタブレットに対応するとともに、表示言語を日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語とすること。
- ④ ホームページは業務委託期間内までに全ての公開を行うこととするが、完成したものについては随時公開すること。

(4) 旅行会社への個別訪問

- ① 旅行会社への個別訪問を行うこと。
 - (ア) 旅行会社への個別訪問については、ガイドツアーをより広く発信し、効果的に販売してもらえるよう、夏季素材、冬季素材のプロモーションとして2回以上実施すること。その際は、それぞれ10社以上のインバウンド誘客に効果的な旅行会社に対しセールスコールを行うこと。
 - (イ) 旅行会社へ訪問に係る旅費、謝金、出演料等の執行管理をすること。
- ② 天災、伝染病等、提案者の責めに帰することができない事由により、当該旅行博・展示会等の出展や旅行会社への個別訪問を取りやめなければならないときは、下記(5)やオンラインでの対応へ振り替える等の代替策を検討すること。

(5) アイヌ文化ガイドツアーを紹介するスチール写真制作

- ① ガイドツアーのコンセプトが伝わる内容とすること。
- ② 主にグリーンシーズン（8月～9月）の撮影とすること。
- ③ 新たな商品が造成された場合は、その撮影を行うこと。
- ④ 撮影した写真データを加工する際は、実際の被写体、風景と大きくかけ離れないこと。
- ⑤ スチール写真は、ガイドツアー、ガイドごとにディレクター、カメラマンが厳選した写真としてそれぞれデータで納品すること。
- ⑥ 天候不順が続いた場合などにも対応できるように対策を講じること。
- ⑦ 写真については、完成したものから随時、ホームページ（<https://anytimeainutime.jp/>）にアップロードすること。
- ⑧ 写真を撮影する際には必要に応じて出演料等の執行管理を行うこと。

(6) アイヌ文化ガイドを紹介するデジタルパンフレットの作成

- ① パンフレットはWEB上で閲覧できるデジタルパンフレット形式で作成すること。
- ② デジタルパンフレットについては組合担当者が編集を行えるよう操作支援を行うこと。
- ③ 2022年度（令和4年度）に制作したパンフレットの構成、トーン＆マナーは原則踏襲し、かつ2023年度（令和5年度）以降に造成した新たなガイドツアーを紹介するページの追加や更新を行うこと。
※令和4年度に制作したパンフレットの内容については、事務局まで問合せること。
- ④ 写真データ等は上記（5）で制作したもの及び過去の当事業において制作したものを活用することとするが、不足する写真データ等については、別途購入などにより対応すること。（市が所有する写真データも提供可。）
- ⑤ パンフレットはカラーで作成し、言語ごとに各話者のニーズに沿った内容とすること。
- ⑥ 表示言語は日本語、英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語とすること。
- ⑦ パンフレットは印刷して紙媒体としても使用可能なデータも納品すること。
- ⑧ パンフレットは上記（3）の業務で更新するホームページにも掲載すること。

(7) WEB等のメディアを活用した情報発信

インバウンド及び国内観光客に向けたプロモーションとして、WEB等各種メディアを使った情報発信を実施すること。

(8) ガイド人材発掘に向けた滞在型体験プログラムの作成

新たなガイド人材の発掘に向け、当地域でガイド業務を含む滞在型体験プログラムを作成すること。

- ① プログラムは阿寒湖温泉に滞在し体験を行うものとし、詳細な内容は組合と十分協議の上で作成すること。
- ② プログラム受講後、阿寒湖温泉へ移住しアイヌ文化ガイドのガイドを担うことに向けた意欲を醸成するような内容にすること。
- ③ プログラム作成後、民俗学を専攻する大学などプログラムの受講が想定され、かつプログラムの趣旨に沿った人材が期待できる機関に対しプロモーションを2回以上行うこと。

(9) 子ども向け体験プランの造成に向けた各種取組

小学生以下も体験可能なプランの造成に向けた各種取組を行うこと。

- ① プランの内容は組合と十分協議の上で作成すること。
- ② 小学生以下が体験可能な容易なプランとしつつ、他のアイヌ文化ガイドツアーの趣旨を踏襲し、アイヌ文化を学ぶことができるようなプランを造成すること。

3 契約上限額

契約上限額は13,220,000円（消費税及び地方消費税の額を含む。）とする。